



第41卷 第1号

史学・地理学・考古学

寺内町の構造と展開 ……………脇 田 修 (1)

紀州における藩政の村の集落構成と内わけ村 ……近 藤 忠 (25)  
——主として日高川流域について——

特集文化交流〈そのⅡ〉

ナマースガ遺丘 ……………角 田 文 衛 (41)  
——アナウ文化の再吟味——

動 向

中国史の時代区分論展望 ……………内 藤 戊 申 (64)  
——日本人の古代区分——

書評と紹介

Maurice Lombard: L'évolution urbaine pendant  
le haut moyen âge,……………鯖 田 豊 之 (75)

笠原一男: 親鸞と東国農民 ……………北 西 弘 (79)

学界消息・例会予告

史 学 研 究 会

京都大学文学部内

京都大学文学部 東洋史研究會  
東洋史研究會  
版替口座京郵三七二八番

執筆者紹介

脇田 修 京都大学大学院学生

近藤 忠 和歌山大学教授

角田 文衛 大阪市立大学教授

内藤 戊申 愛知大学教授

鮎田 豊之 島根大学教授

北西 弘 大谷大学講師

史学研究会二月例会 予告

左記により当会二月例会を開催いたします。お誘い合せの上、多数御参加下さい。

日時 二月一日(土曜日)午後一時より

場所 京都大学楽友会館(市電近衛通下車)

講師・演題 封建都市の諸問題

近世初頭における都市と商品流通

城下町に関する二、三の地理学的考察

ヨーロッパ中世都市の諸類型

脇田 修氏

矢守 一彦氏

会田 雄次氏

編集後記

▽……新春とともに巻数も改めて、ここに四一巻一号をお届けします。限られた頁数の中に、豊富な内容を如何にして盛るか、たえず私たちを悩ます問題であります。本号も学界消息欄を縮少せざるを得なくなり、多くの記事を次号に繰越しました。御了承下さいませよう。その代り、論稿、動向、書評にはそれぞれの力作を得て、充実した号になったと思っております。なお、角田氏の論考は、先号特集文化交流の一篇として御執筆いただいたものです。▽……それにつけましても、現行の頁建では、年を追って活発化しつつある本会の活動を収容しきれない様に感じます。本年の「史林」の課題の一つでありましょう。▽……末筆ながら、本年もよろしく御愛読願います。

す。序でなが

ら会費の方も

お忘れなく。

また、編集に

ついでのご意

見をお聞かせ

下さい。

(笠沙)

一九五七年二月五日印刷  
一九五八年一月一日発行

定価 百円

史林 (第四一巻 第一号)

発行所 史学研究会

京都市左京区吉田本町  
京都大学文学部内  
理事 長 宮崎市定  
編輯主任 赤松俊秀

印刷所 中村印刷株式会社  
京都市下京区七条御所ノ内東町三九

THE SHIRIN  
or the  
JOURNAL OF HISTORY

---

Vol. XLI NO. 1

Jan., 1958

---

CONTENTS

Articles:

*Jinai-machi* (寺内町) its Structure and  
its Development ..... *O. Wakita* ( 1 )

The Village Community Construction and  
*Uchiwake-mura* (内わけ村) of the Clan  
Government in *Kishû* (紀州)  
—mainly on the basin of the River *Hidaka* (日高) —  
..... *T. Kondo* ( 25 )

Tepe Namazga  
—reexamination of the Anau Culture—  
..... *B. Tsunoda* ( 41 )

Note:

A View about Periodization  
on the ancient History of China ..... *S. Naitô* ( 64 )

Book Reviews & News

---

*Published*  
*by*  
THE SHIGAKU KENKYUKAI  
(*The Society of Historical Research*)  
Kyoto University, Kyoto, Japan